



錦城高校新聞
題字 井口 文章
再刊 第253号
印刷・発行 錦城高等学校新聞委員会
編集室 2018

みんなでつくる 錦城高校新聞

一面：錦城生の自転車運転に対する意識を調査
二面：冬も大活躍！ 部活特集
錦城生のおなまえっ！

ルールを守ろう、自分のために

安全運転で自転車事故を防ぐ

自転車通学の人が約3〜4割いる錦城高校。通学時など自転車の危険な運転が見られる。そこで今回、錦城生の自転車利用の現状、そして正しい自転車の運転について調査した。



自転車で下校する錦城生。下校直後は自転車が混み合う

※注1…3年以内に法律で定められた危険行為を2回以上繰り返すと、公安委員会から三時間の自転車運転者講習の受講命令がされる制度。
※注2…右折する際に、交差点に入ったまま直進し、渡った先の車線方向を変え、直進すること。

錦城生、自転車利用の現状
錦城生の自転車に対する意識を調べるために、自転車通学の1・2年生56人にインタビューをした。

音楽を聴きながらの走行は？
違反でない 21%
違反 79%

違反行為をしたことは？
ない 16%
ある 84%

自転車事故を起こしたことは？
ない 32%
ある 68%

錦城生の自転車運転は危険と思う？
いいえ 46%
はい 54%

小平警察に聞いた
自転車を利用する生徒の多くは小平市内を通過している。小平ではどのような自転車道幅の狭い生活道路が多いことを挙げた。

こだいら駅伝、冬空の下で激走

錦城から陸上部と先生参加

2月4日(日)に第38回こだいら市民駅伝大会が開催された。小平市内の学校企業など138チームが参加し、風もなく穏やかな気候の中で熱い戦いを繰り広げた。錦城からは陸上部男女各2チームずつ、男性教員チームが3チーム参加。



必死の思いでたすきを繋ぐ

陸上部の男子Bチームの小川昂彦くん(1F)と女子Bチームの渥海鈴菜さん(1B)に話を聞いた。

1年生も大活躍中！
陸上部のこれからの活躍に期待したい。(巴・泰)

自転車安全利用五則
1. 自転車は、車道が原則、歩道は例外
2. 車道は左側を走行
3. 歩道は歩行者優先、車道寄りを徐行
4. 安全ルールを守る
5. 子どもはヘルメットを着用

パンフレットも制作し、事故防止に努めている(小平警察提供)
小学生に9500万円の賠償金が請求されたことがあり、伊勢さんは自転車の保険に入ることを勧めた。

調査結果の円グラフと表
Q.音楽を聴きながらの走行は？
Q.違反行為をしたことは？
Q.自転車事故を起こしたことは？
Q.錦城生の自転車運転は危険と思う？

ダンス部、冬の舞台で舞い踊る

2月24日(土)にダンス部ウィンターステージが行われた。開演の10分以上前からホール内で待っている人も多く、席が足りなくなる程の観客が詰めかけた。



早変りの衣装で観客を驚かせた2年女子のダンス

早変りの衣装で観客を驚かせた2年女子のダンス。観客も共に盛り上がり、バック転やブレイクダンスも披露し、会場は拍手と歓声に包まれた。

「利用五則」守って安全に
伊勢さんによると、一番多い違反行為はイヤホンをつけての運転で、信号無視や一時不停止も多いと話す。

むらさき草
「鶏が先か、卵が先か」という有名な命題がある。先に世界に存在したのは卵なのか鶏なのか。2010年に、科学者が、卵殻には鶏の体内にある特殊な物質が必要という事実を発見し「鶏が先説」が優勢となったが明確な答えは未だに不明だ。